



2024 年 8 月 28 日～9 月 2 日

雫石町 インターンシッ プ活動報告書

中村文音

目次

1. インターンシップに参加した理由.....	1
2. 活動報告 <8月30日 プログラム三日目の活動内容.....	1
しずくいし YU-YUーファーム (8/30 午前)	1
○西根炭窯 白炭作り 坂内さん (8/30 午後)	2
3. インターンを通して感じたこと.....	3
4. 今後頑張りたいこと	3
5. 雫石のみなさんへ.....	3

1. インターンシップに参加した理由

私はこのインターシップ活動の情報を友人から知り、このようなまだ訪れたことのない岩手の土地に赴き体験ができるといった貴重な機会を大切にしたいと思ったのがきっかけです。岩手県で複数候補がある中で雫石町を選んだ理由は、虹の似合うまち雫石町の背景の虹が綺麗なプログラムや雫石町のホームページに掲載されているシティープロモーションに目を惹かれ、体験内容を見た際に乗馬や薪割りといった普段できないような経験ができることに興味を持ちました。事前課題で調べた際に雫石町は広大な土地と豊かな自然を生かした観光地が複数あることや、移住者・定住者を増やすための対策、町の魅力を発信する事に力を入れていると感じました。私も普段メディア情報学部で学んでいる撮影や編集といったものを活かして魅力を PR する手助けができたらいと思いこのインターシップに参加を決意しました。

2. 活動報告 <8月30日 プログラム三日目の活動内容

しずくいし YU-YUーファーム (8/30 午前)

○馬小屋の清掃

各々が小屋の中に入り排泄物を取り除く作業をしたのですが、思っていたよりもあまり匂いがきつくない事に驚きました。

○馬のお世話

実際に馬に触れ合いブラッシング等のお世話をしたのですが、大人しく沢山撫でさせてくれて、優しい澄んだ目をしており、馬のアニマルセラピー効果が有名ですが実際に触れ合ってみるとその理由がよく分かりました。また馬は人間のように会話が出来ない為耳の動きで感情を表現しているようで様々な豆知識を教えて頂きました。

○乗馬体験

乗馬 3.4 回ほど経験した事があるのですが、やはり高い所から見る景色と馬の揺れが心地良かったです。背筋をまっすぐ伸ばして遠くの方を眺めながら乗るようにすると体の重心が安定して上手に乗れます。

こんなに馬と近い距離で接したことが今まで無かった為本当に貴重な体験になりました。

○ピザ作り

ピザ作りは薄力粉と小麦粉を独自に配合した生地を伸ばす工程から始まり、四種類の異なるソースで合計 9 枚のピザを焼いて食べました。特に奥様手作りのトマトとナスを使ったものと大葉としらす、味噌を使ったソースが私のイチオシです。本格的に窯でピザを焼いたのは初めてで、耳がふわふわで焼いた所にほんのり炭の香りがして美味しかったです。

自分でどのように盛り付けるかを考えみんなで協力して作る工程がとても楽しくお腹いっぱい食べてお腹も心も満たされて幸せな気持ちでした。本当に貴重で楽しい体験をさせて頂きました。

西根炭窯 白炭作り 坂内さん (8/30 午後)

主に西根炭窯の作りや黒炭と白炭の違い、薪割りやバトニングやり方や薪割り機の使い方迄丁寧に教えて頂きました。実際に 2 種類触ってみると重さや密度が全く異なり黒炭は軽く中身がスカスカで、白炭は重く表面がさらさらしていて高級感がありました。

○薪割り

最初はなかなか斧が当たりませんでしたが回数を重ねるごとに慣れはじめ、綺麗に割れると気持ちが晴れるような心地があり気づいたら薪割りの虜になっていました。バトニングというくわの持ち手に木の棒を打ちつけて薪割りをする方法も教えてもらったのですがまっすぐに力が入らず苦労しました。

薪割り重機も使わせていただいたのですがハンドルの左右で簡単に割ることができ薪割りと違って短時間で作業が終わりました。5年ほど前からこの機械を導入したそうですがそれまで手割りしていたと思うと職人さんの凄さを改めて実感しました。

坂内さんはこの本の炭焼き職人の大宮才吉に感銘を受け弟子入りし今の仕事をしているそうで、炭焼き技術の素晴らしさを熱く語ってくれました。現在、雫石町内に職人が3人しかおらず後継者が減少しつつありますが坂内さんは自分のようにこの職に興味や関心を持つ人がきっと現れるから心配はあまりしていないと前向きな考えを持っており素敵だと感じました。

こんなにも自然と向き合う機会が今までなかったのもとても良い体験と勉強を沢山させて頂きました。

3. インターンを通して感じたこと

雫石は綺麗な水や空気で過ごしやすく、野菜などの食べ物がとても美味しいのは勿論ですが、何よりも町の人々が優しく出迎えてくれて本当に温かい気持ちになりました。人との交流がとても盛んで農業や商業、生活においてもお互いが支え合いながら深く関わっており、人との繋がりを大切にしているからこそこんなにも優しい素敵の方が沢山いらっしゃるのだと思いました。また雫石町の活性化のために尽力し、町のことを懸命に考えている人の熱い思いにもとても感銘を受けました。その一方で過疎化や後継者問題、開拓による森林の破壊や交通の利便性が乏しいという課題も感じる部分がありました。魅力あふれるこの雫石町をたくさんの方に知ってもらいこの課題を緩和するために何か力になりたいと強く感じました。

4. 今後頑張りたいこと

私は今回のインターンをきっかけに初めて雫石町という場所を知り、この6日間で様々な魅力を知りました。その一方でやはり都心に比べると人口が少なく、過疎化や農業の後継者問題、利便性といった面で様々な課題も感じました。私は今回のインターシップで感じた雫石町の人々の温かさや町を活気付けようとする人の思いを伝えてよりたくさんの人にこの素敵な雫石町を知ってもらいたいと思っています。そのためにできることとして、この6日間で撮影した写真や動画をSNS等で発信するPR活動を行いたくさんの人の目にこの雫石の魅力や思いが伝わるような活動を行い雫石町の人への感謝やご恩を返すと共に町の活性化に私も尽力していきたいと思っています。

5. 雫石のみなさんへ

この六日間インターンの活動をサポートしてくださった町役場の方を始め、温かく出迎えてくださった体験先の皆様本当にありがとうございました。改めて本当に多くの方にこの雫石での生活を支えてもらいましたし、素敵な思い出も沢山できてとても有意義で濃い夏になりました。雫石町で学んだことや、人の温かさは絶対に忘れないと思います。近いうちに雫石へ足を運ぼうと思っているので、その時にまた皆さんにご挨拶に伺います。本当にありがとうございました。